



## 桜だより

伊丹市立桜台小学校  
校長 日外 亮

さあ、今日から2学期が始まりました！夏休み中、お子様はいかがお過ごしでしたか？  
ゆとりある時間を有効に活用して、毎日を楽しんでいましたか？

私事ですが、休日にはテレビで大好きなスポーツ観戦を楽しみました。早朝にはオリンピック、朝から夕方にかけては甲子園（全国高等学校野球選手権大会）、そして、夜にはプロ野球…。特に、オリンピックと甲子園では、それぞれにドラマがあり、感動の連続でした。歳のせいか、緩くなった涙腺を押さえっぱなしでした。



私は、これまで「オリンピック＝暑い場所」という勝手な解釈をしていたのですが、開催地のフランス・パリの緯度は、北海道・稚内市よりも高い位置にあるため、日本と比較して気温は低く、過ごしやすかったと聞いて意外でした。

一方、甲子園は西宮市にあり、毎日、伊丹市と同様の厳しい暑さが続いています。近い将来、暑さによって通常の学校教育活動が行えなくなるのではないかという危機感を抱いております。甲子園では選手の負担を軽減するため、クーリングタイムに加えて、今年度は試合を午前と夕方に分けて行う2部制が3日間試験導入されるなど、新たな暑さ対策が講じられました。その時々、必要に応じて新しいものに変えていく大切さを、この暑さから身にしみて感じているところです。



学校においても、特に、子どもたちの安全面に関しては、前年度踏襲ではなく、その都度、慎重に検討してまいります。

早速、2学期の始業式は、熱中症対策として、体育館に全校生を集合させて行うのではなく、各教室において動画を流すことで行いました。「校長先生の話」では、まず、1学期の終業式で伝えた、夏休みに取り組んでもらいたい3つについて確認をしました。1つめは、「自分の命は、自分で守りましょう！」で、夏休み中に大きな事故をすることなく、みんな元気に学校に来てくれて、校長先生はとても嬉しいということ、2つめは、「家族や地域の方に、自分から挨拶をしましょう！」で、今日、自分から挨拶がまだできていないという人は、「こんにちは」や「さようなら」もあるので、ぜひ、自分から挨拶をするようにということ、3つめは、「時間を大切に、普段できないことに挑戦しましょう！」で、自分が頑張ったことは、友達や先生、校長先生にも報告してほしいということ、伝えました。次に、2学期には、5年生は自然学校、6年生は修学旅行、全校生では音楽会など、わくわくする行事がたくさんあるので、2学期も友達と一緒に学校生活を思う存分楽しみましょうと伝えました。

長い2学期となりますが、子どもたちの更なる成長に向けて、引き続き、本校の教育活動に対しまして、ご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。